

第 143 回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2019 年 7 月 16 日（火）13:00～17:00

場所：日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター

2. 出席者

【理事】名古屋大学（神山会長）、九州大学（松尾理事）、早稲田大学（會沢理事）、
桜美林大学（丸山理事）

【事務局】JSPS（田宮事務局長、箕浦、リード、渡邊、石村、宮田）

【オブザーバー】鹿児島大学（江木様）

3. 議事

議事に先立ち、第 142 回理事会議事要旨案を了承した。

【 審議事項 】

(1) JUNBA サミット 2020 日米大学調査結果について

事務局より、事務局調査分の結果についてパワーポイント資料に基づき発表及び提案があった。提案は承認され、シンポジウムの骨子は「ファンドレイジングにおける学長や副学長のリーダーシップ」及び「卒業生との関係作りを主眼とした同窓会の役割」に決定した。

(2) JUNBA サミット 2020 講演者について

事務局より、講演者数 2 名で確定の旨の再確認を行い承認された。講演者は、SJSU の Peter Smits 氏及び、UC Berkeley の同窓会担当者を第一候補として決定した。

（補足：7 月 29 日に松尾理事及び事務局の渡邊アドバイザーが Peter Smits 氏及び CSU の Lori Redfearn 氏に面会し、Peter Smits 氏に講師をお引き受けいただくことを口頭で承認いただいた。また、Lori 氏は Peter 氏の補助として参加を希望する旨の申し出があった。UC Berkeley に関しては、7 月 17 日に神山会長はじめ事務局が Amy Ambrose 氏に面会し、講演者としてふさわしいと判断した。両氏を講師として招聘することへの異議がなかったため、正式に講演を依頼することとする。）

(3) JUNBA サミット 2020 午後セッションについて

1. プログラム構成について

神山会長の提案を基に、午前の時間割も含め、以下のような構成に決定した。大学間討論 1 ではリーダーシップについて、2 では同窓会をそれぞれ主題とし、参加者へ討論に関する事前資料の提出は求めない。なお、午前・午後ともモデレーターの担当者決定は保留となった。また、午前の講演者は昼食終了まで参加いただくこととなった。

08:30 - 09:00	受付
09:00 - 09:10	開会, 挨拶
09:10 - 10:20	講演 1: Peter Smits (Interim Vice President for University Advancement, San José State University)
10:20 - 10:40	休憩
10:40 - 11:50	講演 2: Amy Ambrose (Senior Development Director, Simons Institute, University of California Berkeley)
11:50 - 12:00	記念撮影
12:00 - 14:00	休憩(昼食)
14:00 - 14:20	日米大学調査結果と主旨説明
14:20 - 15:40	大学間討論 1 ※
15:40 - 16:00	休憩
16:00 - 17:20	大学間討論 2 ※
17:20 - 17:40	全体総括, 閉会
17:40 - 18:00	休憩
18:00 - 20:00	懇親会

※ メインテーブルへの着席は原則として副学長・理事以上。

2. 参加費について

理事校も含め、参加者全員から一律に徴収することに決定した。なお、参加費の額は事務局でシミュレーションのうえ最終決定することとする。

(補足：事務局でシミュレーションを行った結果、参加費 200 ドルを算出した。これについてはメールにより審議し、異存なかったため次回理事会にて最終承認することとする。)

3. シンポジウムタイトルについて

(1)の骨子に基づき、日本語の主題を「大学を変えるファンドレイジング」、副題を「～米国から学ぶリーダーシップと同窓生を中心としたコミュニティ作り～」のとおり決定した。対する英語の主題は「Fundraising Best Practices」に決定したが、副題は決まらなかったため後日事務局で案を作成のうえメール審議することとした。

(補足：丸山理事及び事務局にて英文副題案を「Fostering effective leadership and policy towards fundraising」のように作成した。メールにより審議し、異存なかったため次回理事会にて最終承認することとする。)

4. 第二報について

メール審議を経て、次回理事会にて第二報案を最終承認し、9月末を目途に関係各所へ発信することとなった。

(4) JUNBA サミット 2020 担当別業務進捗状況報告について
事務局より、各理事がそれぞれ担当業務を把握し、理事会にて進捗状況を報告していただきたい旨依頼を行った。

【 報告事項 】

(5) 各拠点からの活動報告
特になし。

(6) その他
事務局から、次回以降の理事会の日時及び場所について確認があった。

以上